



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 アサガミ株式会社 上場取引所 東
コード番号 9311 URL <https://www.asagami.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村健一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 秋山卓也 (TEL) 03-6880-2200
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	30,255	△1.3	2,356	37.1	2,479	34.5	1,573	39.2
2025年3月期第3四半期	30,644	△1.5	1,719	13.3	1,842	15.0	1,130	17.8

(注) 包括利益2026年3月期第3四半期 2,182百万円(74.8%) 2025年3月期第3四半期 1,248百万円(4.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	1,112.48	—
2025年3月期第3四半期	799.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	49,651	23,325	46.7
2025年3月期	44,249	21,313	47.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 23,197百万円 2025年3月期 21,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、2026年3月期について、9月30日を基準日とする配当は無配、3月31日を基準日とする配当については未定としております。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,863	△0.2	2,502	29.7	2,618	27.3	1,710	45.7	1,209.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	1,418,000株	2025年3月期	1,418,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	3,469株	2025年3月期	3,469株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	1,414,531株	2025年3月期3Q	1,414,550株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、訪日外国人による旅行消費額が増加傾向にある一方、物価高は継続しております。また、今後も米国の政策や各地における紛争の影響等、海外の動向を注視する必要があり、引き続き先行きは不透明な状況となっております。

物流業界では、燃料価格が若干下がったものの高水準であり、ドライバーの有効求人倍率も依然として高く、厳しい経営環境が続いております。不動産業界では、都心オフィスにおける空室率は低下し、賃料は上昇傾向にあります。印刷業界の婚礼分野では、披露宴の招待人数が新型コロナウイルス禍からは持ち直している傾向にあります。年賀分野では、年賀葉書の発行枚数の減少が継続し、新聞分野についても、発行部数の減少傾向は変わらず、依然として厳しい状況が続いております。

このような経営環境に対応すべく、当社グループは、原点である経営理念の「顧客に対する最高のサービス」、「適正利潤の追求」、「真に働きがいのある会社」に立ち返り、取組みを行ってまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は30,255百万円（前年同四半期比1.3%減）、営業利益は2,356百万円（前年同四半期比37.1%増）、経常利益は2,479百万円（前年同四半期比34.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,573百万円（前年同四半期比39.2%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(物流事業)

当事業のうち、倉庫部門につきましては、主に物流センターの保管取扱量が減少したことにより売上高は1,394百万円（前年同四半期比0.8%減）となりました。

港湾フォワーディング部門につきましては、主に輸入鋼材等の取扱量や米国の関税政策の影響から航空貨物の取扱量等が減少した一方、製鉄関連の作業量等が増加したことにより売上高は5,151百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。

運輸部門につきましては、主に建設機械や鉄筋鋼材の輸送量等が減少した一方、物流コスト上昇に伴う料金改定や国内の需要動向を受けた鋼管材に係るクレーン作業量等が増加したことにより売上高は10,477百万円（前年同四半期比4.1%増）となりました。

この結果、当事業の売上高は17,022百万円（前年同四半期比2.9%増）、セグメント利益は1,786百万円（前年同四半期比13.3%増）となりました。

(不動産事業)

当事業につきましては、賃料改定による増減はあったものの、前年同期並みに推移し売上高は2,631百万円（前年同四半期比0.6%減）、セグメント利益は修繕費等の増加により1,299百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。

(印刷事業)

当事業につきましては、新聞分野においては他社工場からの移管に伴う新聞印刷物の受託数増加と料金改定等により増収となりました。一方、年賀分野においては年賀葉書の発行枚数が漸減傾向にあることを背景に受注件数も減少したほか、婚礼分野においても市場の縮小傾向を受けて、取引先構成の適正化に取り組んだ結果、婚礼印刷の受注件数は減少となりました。これにより、売上高は11,334百万円（前年同四半期比7.5%減）、セグメント利益は新聞分野の増収に加え、婚礼印刷事業において前期までに実施した事業構造改善が奏功し、人件費等の固定費削減により864百万円（前年同四半期比92.4%増）となりました。

(その他)

当事業につきましては、主に建設工事関連の工事量増加により売上高は568百万円（前年同四半期比6.3%増）、セグメント利益は59百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ5,401百万円増加し、49,651百万円となりました。これは主に、年賀印刷事業において受注が集中する季節的変動等に起因し受取手形、売掛金及び契約資産が4,467百万円、商品及び製品が593百万円、流動資産のその他に含まれる立替金が814百万円、株価の変動等により投資有価証券が912百万円増加した一方、現金及び預金が982百万円、流動資産のその他に含まれる未収入金が148百万円、減価償却等により有形固定資産が113百万円、繰延税金資産が121百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,389百万円増加し、26,325百万円となりました。これは主に、年賀印刷事業において受注が集中する季節的変動等に起因し支払手形及び買掛金が1,405百万円、短期借入金が2,141百万円、流動負債のその他に含まれる未払費用が195百万円、前受金が487百万円、預り金が126百万円、営業外電子記録債務が107百万円、繰延税金負債が323百万円増加した一方、賞与引当金が286百万円、長期借入金が1,411百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,012百万円増加し、23,325百万円となり、自己資本比率は46.7%となりました。これは主に、利益剰余金が1,403百万円、その他有価証券評価差額金が610百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想について、2025年5月15日発表の予想数値を以下の通りに修正いたします。

1. 2026年3月期 連結業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想(A)	37,815	1,735	1,748	1,145	円 銭 809.65
今回修正予想(B)	38,863	2,502	2,618	1,710	1,209.21
増減額(B-A)	1,047	766	869	565	—
増減率(%)	2.8	44.1	49.7	49.3	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	38,943	1,928	2,056	1,174	829.98

2. 修正の理由

売上高につきましては、物流事業において物流コスト上昇に伴う料金改定の実施や製鉄関連の作業量等の増加、印刷事業の新聞分野において業界印刷物の受託数等の増加、年賀分野において印刷単価の改定および受注件数が増加したこと等により、当初予想を1,047百万円上回る見通しであります。また、有形固定資産に係る修繕計画の見直し等による修繕費の減少に加えて、採用人数の未達による人件費の減少や、燃料単価の下落等により、2025年5月15日発表の連結業績予想との営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも前回公表予想を上回る見通しであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,084,076	6,101,095
受取手形、売掛金及び契約資産	3,530,172	7,997,541
電子記録債権	1,024,950	1,048,182
商品及び製品	31,238	624,930
仕掛品	2,822	—
原材料及び貯蔵品	688,448	667,863
その他	966,919	1,634,023
貸倒引当金	△629	△884
流動資産合計	13,327,998	18,072,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,954,944	4,608,207
機械装置及び運搬具（純額）	1,413,993	1,615,882
土地	16,611,297	16,611,297
その他（純額）	575,656	607,316
有形固定資産合計	23,555,892	23,442,704
無形固定資産		
借地権	1,107,626	1,107,626
その他	308,184	298,361
無形固定資産合計	1,415,810	1,405,988
投資その他の資産		
投資有価証券	2,894,090	3,806,372
長期貸付金	406,455	370,062
繰延税金資産	773,559	652,248
退職給付に係る資産	78,679	80,091
その他	1,813,345	1,837,185
貸倒引当金	△16,425	△16,328
投資その他の資産合計	5,949,704	6,729,632
固定資産合計	30,921,407	31,578,325
資産合計	44,249,406	49,651,076

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,314,794	3,719,813
電子記録債務	631,334	712,060
短期借入金	3,723,431	5,865,131
未払法人税等	425,543	450,221
賞与引当金	402,780	115,932
その他	1,948,556	3,030,336
流動負債合計	9,446,440	13,893,494
固定負債		
長期借入金	6,687,220	5,275,300
繰延税金負債	44,275	367,879
再評価に係る繰延税金負債	2,617,606	2,617,606
役員退職慰労引当金	1,541,294	1,561,631
退職給付に係る負債	1,494,012	1,485,091
長期預り金	772,322	797,947
その他	332,933	326,522
固定負債合計	13,489,665	12,431,978
負債合計	22,936,106	26,325,473
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,189,000	2,189,000
資本剰余金	32,425	32,425
利益剰余金	12,344,276	13,748,166
自己株式	△13,355	△13,355
株主資本合計	14,552,346	15,956,235
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,140,929	1,751,053
土地再評価差額金	5,498,481	5,498,481
退職給付に係る調整累計額	△8,621	△8,466
その他の包括利益累計額合計	6,630,789	7,241,067
非支配株主持分	130,164	128,300
純資産合計	21,313,300	23,325,603
負債純資産合計	44,249,406	49,651,076

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	30,644,023	30,255,974
売上原価	23,959,799	23,586,663
売上総利益	6,684,224	6,669,310
販売費及び一般管理費		
役員報酬	362,018	366,547
給料手当及び賞与	1,367,809	1,328,890
賞与引当金繰入額	36,165	35,870
退職給付費用	40,341	44,056
役員退職慰労引当金繰入額	43,226	55,336
貸倒引当金繰入額	—	429
その他	3,115,424	2,481,238
販売費及び一般管理費合計	4,964,986	4,312,368
営業利益	1,719,237	2,356,942
営業外収益		
受取利息	10,502	10,304
受取配当金	122,494	151,753
貸倒引当金戻入額	6,394	—
その他	67,387	60,208
営業外収益合計	206,778	222,265
営業外費用		
支払利息	78,450	85,096
その他	4,665	14,898
営業外費用合計	83,116	99,995
経常利益	1,842,900	2,479,212
特別利益		
固定資産売却益	18,379	33,330
投資有価証券売却益	34,820	—
特別利益合計	53,199	33,330
特別損失		
固定資産除却損	4,858	953
事業構造改善引当金繰入額	2,108	—
事業構造改善費用	52,028	—
特別損失合計	58,996	953
税金等調整前四半期純利益	1,837,103	2,511,589
法人税、住民税及び事業税	563,652	782,040
法人税等調整額	142,875	157,779
法人税等合計	706,528	939,820
四半期純利益	1,130,575	1,571,768
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△247	△1,864
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,130,822	1,573,633

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,130,575	1,571,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124,952	610,123
退職給付に係る調整額	△7,193	154
その他の包括利益合計	117,759	610,278
四半期包括利益	1,248,335	2,182,047
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,248,582	2,183,912
非支配株主に係る四半期包括利益	△247	△1,864

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	物流事業	不動産事業	印刷事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,536,267	1,453,715	12,251,498	30,241,481	402,542	30,644,023
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,081	1,192,532	7,166	1,203,780	132,701	1,336,481
計	16,540,349	2,646,247	12,258,664	31,445,261	535,243	31,980,505
セグメント利益	1,577,200	1,366,895	449,440	3,393,536	57,917	3,451,454

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築工事業及びグループ内の業務請負事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,393,536
「その他」の区分の利益	57,917
セグメント間取引消去	60,980
全社費用(注)	△1,793,197
四半期連結損益計算書の営業利益	1,719,237

(注) 全社費用は、主に本社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	物流事業	不動産事業	印刷事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,021,087	1,462,645	11,329,300	29,813,033	442,940	30,255,974
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,910	1,168,929	5,665	1,176,505	125,793	1,302,299
計	17,022,998	2,631,574	11,334,966	30,989,539	568,734	31,558,273
セグメント利益	1,786,923	1,299,447	864,500	3,950,871	59,959	4,010,830

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築工事業及びグループ内の業務請負事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,950,871
「その他」の区分の利益	59,959
セグメント間取引消去	105,192
全社費用(注)	△1,759,080
四半期連結損益計算書の営業利益	2,356,942

(注) 全社費用は、主に本社の管理部門に係る費用であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,078,558 千円	1,054,698 千円